

令和2年1月8日
(2020年)

保護者のみなさまへ

城陽市立学校給食センター

給食費に関する保護者アンケートの実施について

厳寒の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃から学校給食の運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市の給食費は、平成27年4月の改定以来、1食あたり小学校235円、中学校265円としてまいりましたが、前回の改定以降、主食（ごはん・パン）、牛乳、食品の価格が上昇しており、献立の多様性や質などを維持することが困難となってきております。

さらに、令和元年10月1日より消費税率が8%から10%へ改定されたものの、食材については軽減税率が適用されますが、間接的経費などで価格の上昇が見込まれます。

そのため、給食費検討の資料として活用したく、保護者のみなさまを対象に給食費についてのアンケート実施することといたしました。

つきましては、保護者アンケート（別紙）にご協力をお願いします。

記

回収期限： 令和2年1月15日（水）

*アンケート回答用紙は、各学校にご提出ください。（提出用封筒をご利用ください）

*小中学校に分かれて兄弟がいる場合は、それぞれの学校に提出してください。

*同じ学校に兄弟がいる場合は1部のみ提出してください。

給食費について

○ 負担いただいている給食費は、すべて食材の材料費に充てています

学校給食法では給食材料費や光熱水費については保護者が負担することとされており、それ以外の施設整備や修繕費、人件費等は市が負担することになっています。

本市では、負担軽減のため光熱水費についても市が負担しています。

○ 城陽市の変遷

※1食あたり

	(小学校)	(中学校)	(改定理由)
平成22年3月以前	200円	230円	
平成22年4月	230円	260円	食品の価格上昇
平成27年4月	235円	265円	消費税率5%→8%

○ 給食費の平均

※1食あたり

参考（文部科学省 学校給食実施状況調査資料から算出）平成30年5月1日現在

	(小学校)	(中学校)
全国平均	250円	292円
京都府平均	253円	296円

《裏面をご覧ください》

給食費に要する経費内訳

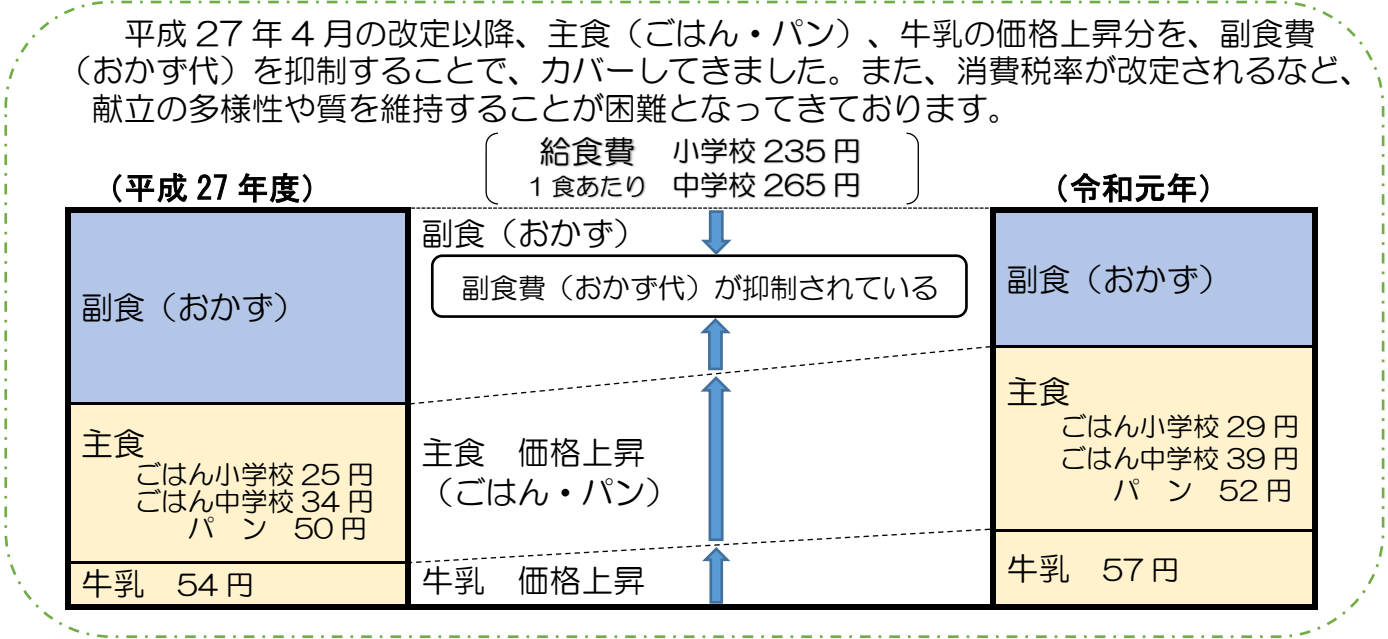
学校給食は、主食（ごはん・パン）、牛乳と副食（おかず）からなりますが、決められた給食費の中で、米、パン、牛乳の価格が上昇した分、副食（おかず）にかけられる費用が抑えられております。

【価格の変化】 ※1食あたり

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度とR1年度の差
米 小学校	25円	27円	28円	29円	29円	4円増
(ごはん) 中学校	34円	36円	37円	38円	39円	5円増
パン	50円	52円	51円	52円	52円	2円増
牛乳	54円	54円	54円	55円	57円	3円増

【1食あたりの単価のイメージ】

平成27年4月の改定以降、主食（ごはん・パン）、牛乳の価格上昇分を、副食費（おかず代）を抑制することで、カバーしてきました。また、消費税率が改定されるなど、献立の多様性や質を維持することが困難となってきております。



給食の充実について

安全で安心なバラエティーに富んだ給食を提供するため、次のような取り組みが必要と考えています。

【給食内容の充実】

食材の充実（牛肉や魚介類を増やす等）を図ることができ、献立を充実させる。
また、デザート（フルーツ、ゼリー等）の回数を増やし、牛乳以外の飲み物も（年数回）提供する。

【アレルギー対応食材の使用】

アレルギー除去食について、現在の施設では卵及びエビ以外に除去の項目を増やすことはできませんが、より多くの子どもたちが給食を食べることができるよう、アレルギーを避けた加工品の使用を増やす。

(例) アレルギー対応の カレールウ、デザート、マヨネーズ 等

【地産地消、国産食材の充実】

できる限り近場の食材や国産を使用する。

- | | | | |
|----------|-------|---|-----------|
| (例) タケノコ | 他府県産 | → | 山城産 |
| トマト | 国内産缶詰 | → | 城陽産トマト(生) |
| ホールコーン | アメリカ産 | → | 国内産 |
| パイナップル缶詰 | タイ産 | → | 国内産 |